

私たちの湘南御行会だより

平成 25 年 2 月 15 日 132 号

平成 25 年、新年祝賀会が開催されました!

新春の1月22日ホテルニュー向洋にて、来賓に山口市会議員、長谷川町内会長、廣野包括支援センター課長殿三氏をお迎え、会員35名参加にて盛大に開催されました。

花土会長挨拶を皮切りに1～3月生まれのメンバーの誕生祝い、関口さん指導の大合唱まで、美味しい料理と美酒に酔いしれた二時間半でした。廣野さんの健康体操も楽しく、会場が明るく成りました。皆様のご希望で椅子席での開催となりましたが、参加された皆様、如何だったでしょうか?



名司会の黒岩さん、誕生日を迎えられる方々、料理に舌鼓を打つ会員さん。当日のスナップです

命のスープ



湘南御行会発行

しぐるるや、浄智寺に見る、命のスープ

もみじでら

紅葉寺、スクリーンは和紙、命のスープ

詠み人 三枝幸子さん

肌寒い時雨のある日俳人三枝幸子さんは鎌倉浄智寺にて、映画「天のしずく“辰巳芳子”命のスープ」を鑑賞する機会に恵まれました。この映画は病と闘う父親のために思考を重ねて作り続けたスープが「命のスープ」として知られた鎌倉にお住まいの料理家、辰巳芳子のドキュメンタリーです。

多様な自然に恵まれた日本の農の営みが豊かな食文化を支え、その食が人の命を養うと唱えてきた辰巳芳子さんの半生を通し、食と生命のつながりを見つめた秀作です。

三枝さんをご近所にお住まいの清水さんが、体調を崩されて病の床に伏せておられるお姿と命のスープとのつながりに思いを寄せ詠われました。三枝さんの知性と優しさ、感性がほとばしります。和紙のスクリーンも素敵だったでしょうネ

ちょっと聞きかじり「恵方巻き」(えほうまき)

今迄あまり聞かなかった行事、「恵方巻き」が定着しています。節分の日恵方(その年の干支により決まる縁起の良い方角)を向いて太巻きを食べると縁起が良いとの言い伝えで、大阪地方を中心として関西で行われている習慣です。太巻き寿司を「恵方巻き」と名付けたのは、平成10年にセブン-イレブンが商品名に採用した事によるものだそうです。節分に太巻き寿司を食べる起源は定かではなく、大阪船場で商売繁盛の祈願をする風習として始まったとか、花柳界で旦那に見立てて食すとか少し色っぽい話など諸説フンブンですが、巻き寿司は、「福を巻き込む」ことから来ているようです。食べ方は、恵方に向かって、切らずに無言で祈りながら少しずつ食べる。切らないのは「縁を切らないように」と言うことだとか。恵方巻きが定着した一方、同じ節分の行事「豆まき」は豆をばら撒くのは環境破壊でエコに反するのだ、大声あげるのは近所迷惑だの、今時の世間の風潮に押され、沈滞気味。同じ「まく」でも「恵方巻き」は絶好の機会を得たわけ。若いパパは可愛い子供の為に大きな声で豆まきをしているのでしょうか？ママに追われて鬼のお面を被ってこそそと逃げ回っているかな？お孫さんと同居されている皆様のお宅では如何でしたか、豆まきは地味に恵方巻は堂々と、世の中変わってきました。そう言う我が家、豆まきは無し「恵方巻き」でした。太巻きを頬張るかみさんの横顔、なんと色気の無いことか。 岩田記

今後の主な行事予定

- ◎ 3月11(月)~12(火)日
市労連主催一泊旅行 会津芦の牧温泉
(申し込みは終了しました)
- ◎ 4月23日(火)「片老連」主催日帰り旅行
東京スカイツリー
費用 7800円(80名参加時)
申し込み締め切り:3月11日(月) 班長まで
- ◎ 日時は検討中ですが4月に総会があります
- ◎ 御行町内に会員募集の回覧板を長谷川会長のご厚意で回覧しました。皆様もお友達等に入会お勧めの声を掛けてくださいネ。

編集後記

寒い寒いと言いながらも暦は春を告げました。今年もインフルエンザがピークを越えて、後は少しずつ本当の春を待つ毎日です。そう言う私も今年にはインフルエンザに掛かり、楽しみにしていた新年会を欠席する破目になりました。先ず自分から節制しなければと痛感しました。節分に太巻きの寿司を食べなくても、春は平等にやってきます。出掛けるのが億劫で運動不足気味の、あなた！家の中で出来る簡単な体操でもして、暖かい春をお待ちください。 岩田

